

令和6年度 地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(地域公共交通計画／生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

令和 年 月 日

協議会名: 加須市地域公共交通会議

評価対象事業名: 地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金

①運行事業者	②事業概要	③前回(又は類似事業)の 事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点 (特記事項を含む)
事業者名:朝日自動車(株)	【シャトルバスの運行】 新古河駅西口～済生会加須病院	・シャトルバスの利用促進を図るため、一定期間(R6.3.16～R6.3.23)の利用料金を無料とすることで、シャトルバスを利用しようとするきっかけづくりを行った。 ・乗降調査を令和6年7月、8月の3日間実施し、利用実態の把握と利用者の意見を伺った。 ・コミュニティバスの運行改善シミュレーション委託を実施し、運行等の見直しについて、検証している。	A ●計画に位置付けられた事業は適切に実施された。 ・市の北部から南部までを結ぶシャトルバスの運行により、市内の鉄道間の連携及び市の一体性が図られている。 ・各フィーダー系統については、利用状況や意見等を踏まえて必要に応じ改善を図っている。	C 令和6年度の1日平均利用者は15.6人であり、前年度の14.9人よりも増加したが、目標である30人に対する達成割合は52.1%であった。	コミュニティバスの運行改善シミュレーション分析、市民ニーズや利用状況を分析の上、運行経路やバス停留所の見直しについて検証し、より利用しやすいシャトルバスの運行改善に努める。
事業者名:朝日自動車(株)、加須タクシー(株)、騎西タクシー(有)	【デマンド型乗合タクシーの運行】 加須市全域及び久喜市内栗橋駅西口	・デマンド型乗合タクシーの更なる周知のため、引き続き市ホームページ(https://www.city.kazo.lg.jp/so-shiki/seisaku_chousei/koutsuu/4889.html)において情報掲載を行った。 ・コミュニティバスの運行改善シミュレーション委託を実施し、運行等の見直しについて、検証している。 ・利用促進のため、自治協力団体の集会等に出向き、デマンド型乗合タクシーの利用登録会を実施した。	A ●計画に位置付けられた事業は適切に実施された。 ・市全域等におけるデマンド型乗合タクシーの運行により、交通弱者の移動手段の確保や公共交通不便地域の解消が図られている。 ・各フィーダー系統については、利用状況や意見等を踏まえて必要に応じ改善を図っている。	B 令和6年9月末時点での利用登録者数は、18,639人であり、前年度の17,670人より増加し、目標である18,500人を達成した。 令和6年度の1日平均利用者数は126.1人であり、前年度の113.5人よりも増加したが、目標である160人に対する達成割合は78.8%であった。	コミュニティバスの運行改善シミュレーション分析、市民ニーズや利用状況を分析の上、運行方法等の見直しについて検証し、より利用しやすいデマンド型乗合タクシーの運行改善に努める。

地方運輸局等における
二次評価結果
(関東運輸局)

(協議会による一次評価の際は記入不要)